



2010-2011 RI President
Klinginsmith Ray



2010-2011 D.2640 Governor
Mariko Yoneda

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Main Contents

RI 会長メッセージ / ガバナーメッセージ

会員基盤強化に思う
パストガバナー 亀岡 弘

ガバナー補佐として
ガバナー補佐 谷峯正美

ガバナー補佐を拝命して
ガバナー補佐 塩路良一

災害支援物資報告 (第3班・第4班)

泉州KUMATORI RC RI加盟認証 報告

初芝橋本インターアクト認証状伝達式 報告

2010-2011

5

NO.11

Show and tell

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

私の妻のジュディーは長年にわたって幼稚園の先生をしていて、彼女は「show and tell(見せてお話)」のときのことについて、よく話してくれました。「show and tell」の時間には、園児たちはそれぞれペットとかおもちゃといった自分が大好きなものを幼稚園に持ってきて、そのことについて他の子どもたちに話します。クラスメートが自慢するものを知ると、いつも子どもたちが驚嘆する気持ちがうかがえました。

他の追隨を許さない多くのプロジェクト

他のロータリークラブが実施した素晴らしい奉仕プロジェクトを目にしたとき、ロータリアンたちも、同じような驚嘆の気持ちを分かち合います。事実、3万3,000以上もあるロータリークラブが実行した数多くの奉仕プロジェクトには、他の追隨を許さないようなものがとてもたくさんあります。それらの多くはそのプロジェクトを実施したクラブ以外には知られていなかったり、認識されていませんが、こういったロータリープロジェクトはすべて、世の中をより良くするものであることは明らかです。

それぞれのクラブが、自分たちの活動を世間に訴えることができる大々的な「show and tell」のイベントを開催できないのは残念なことです。私たちは、数え切れない奉仕プロジェクトに関するニュースを他のクラブと共有できないほど大きく成長しました。

国際大会でプロジェクトを共有

しかしながら、年次大会は多くのクラブや地区、それに多地区合同の組織がそれぞれのプロジェクトを効果的な方法で展示する機会を提供しています。そして、今月ニューオーリンズで開催される国際ロータリーの年次大会では、「友愛の家」に展示される数多くの卓越したプロジェクトが呼び物の一つになるでしょう。

ニューオーリンズでの国際大会は素晴らしいロータリーのイベントになるでしょう。私は登録された方全員に、できる限り多くの時間を「友愛の家」でお過ごしになることをお勧めします。

そこでは世界中から集う新しい友人と出会ったり、ロータリープロジェクトの展示を見たり、2つあるステージで素晴らしいショーを楽しむことができます。「友愛の家」は土曜日の朝から開き、国際大会の期間中、開催時間はこれまでの大会よりも長くなっています。また、一日しか参加できない方のために、今回初めて土曜日限定の「友愛の家」のお試しパスを40ドルでご用意しています。

ロータリーの旅の始点

この国際大会は、私にも個人的な「show and tell」の機会を与えてくれます。私は国際大会会場であるコンベンションセンターの近くを流れるミシシッピー川にかかる巨大な道路橋の橋脚をお見せすることができます。それは、私が50年前、ロータリーの奨学生としてケープタウン大学に向かう際、ライクス・ライン社の貨物船に乗って通り抜けた橋そのものなのです。「これが生涯続く私のロータリーの旅の始点です」と皆さんにお伝えできるのはとても幸せです。



レイ・クリンギンズミス
2010-2011年度 国際ロータリー会長





2010-2011年度 ガバナー

米田 真理子

Mariko Yoneda

GOVERNOR MESSAGE

ロータリアンは言葉より 行動に心引かれます

謹啓 ローター年度も最終コーナーに入りました。5月は特別月間を設けられていません。貴クラブ様が特に最後に力を入れたい月間にしてください。

RIは、クラブとロータリアンが、その月間中の奉仕活動の重点を、その特定部門(分野)に置くことを要請しています。

- 8月 会員増強および拡大月間
- 9月 新世代のための月間
- 10月 職業奉仕月間
- 10月 米山月間(日本のロータリー特有の月間)
- 11月 ローター財団月間
- 12月 家族月間
- 1月 ローター理解推進月間
- 2月 世界理解月間
- 3月 識字率向上月間
- 4月 雑誌月間
- 6月 ローター親睦活動月間

なお上記月間のほか、

「世界インターアクト週間」(11月5日を含む1週間)

「追悼記念週間」(1月27日を含む1週間)

「世界理解と平和の日」(2月23日)

「世界理解と平和週間」(2月23日から3月1日)

「世界ローターアクト週間」(3月13日を含む1週間)

があります。

<ロータリーの特別月間>クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。

さて、本年度も残すところ2ヶ月となりました。

皆様方のおかげで、何とか年度の8合目を上りつつあります。5月21日からアメリカ、ニューオーリンズで国際大会が開催されます。今回の大会では日本から30年ぶりのRI会長田中作次様が選任される大会です。

大いに参加して、盛り上げたいと思います。

地区内の各クラブの混迷は国際大会どころではないとお気持ちだろうと思います。ガバナーとして昨夏から必死に取り組んでまいりましたが、正論が通らない状況下での、改革の取り組みですからなかなか効果が出ませんでした。ここに来て多くの方々のご理解を頂き何とか進みだしました。

昨年7月に公式訪問をスタートいたしました。8月に村上年度のガバナーノミニー確定宣言に違反が見つかりました。9月に諮問委員会で全会一致で、林氏がアメリカにいけなかった場合は降りていただくという結論を出しました。10月にRIから林氏選任に関する質問状が来ました。私の年度ではなく前年度ですから、地区レベルで解決は任すとの指令でした。

今後は、開かれた未来のある、温かい2640地区を作り上げていかねばなりません。

さて、4月14日にガバナーエレクトの立場で辞任届けを提出した林寛吉氏から辞任時の心境・様子の原稿を預かりましたのでクラブ会長・クラブ幹事殿宛てのメッセージに掲載させていただきました。

昨年5月から心境をたびたび直接ご本人からお聞かせいただいていたまいりましたが、林氏の引くに引けなかった心情をお察しいただき、今後このようなことがおこらない様に、引き続きで参りたいと思います。林氏の云わんとしているガバナーの指名については今年度から、ロータリー章典に法り、2010年手続き要覧どおりに進めてまいりましたので林氏の意志は無駄にはしない所存です。

次年度DG予定者が5月9日からのRI理事会で指名されます。これこそ正式なルールですので初めて正しく選任されるということになると存じます。

2640地区の将来を考えていただき、各クラブ様には行事の兼ね合いもあろうかと思いますが、ここは何卒正しい2640地区を取り戻すためにいま少し時間が正規の選任にはかかります。苦境をお察しの上ご理解いただきますようお願い申し上げます。

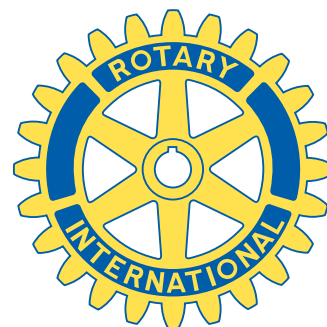
クラブ会長・クラブ幹事殿には最終コーナーでのご活躍を心よりご祈念しております。

同じようなことをクラブ単位でも経験され、リーダーとしてご苦勞されていると存じます。非ロータリー的なことです。

このような逆風の中、永年求められてきた熊取の地に「泉

州KUMATORIロータリークラブ」が誕生しました。新しい今年度2つ目クラブの誕生を皆様とともに祝いましょう。クラブ拡大はガバナーの責務の第一の項目です。

あと少し、ともに頑張りましょう。21日から国際大会に参加してまいります。ご参加の方には大会でお目にかかりましょう。



3月11日に発生しましたM 9.0の東日本大震災、それに伴う大津波、そしてそれらにより引き起こされた福島第1原子力発電所の大被害による大災害に被災されました多くの皆様方に対し謹んでお見舞申し上げますと共に、多くの犠牲者となられました方々に対し心から哀悼の意を表します。

この未曾有の国難に際し、以下のような原稿をしたためるのは誠に心苦しく存じております。被災されました東北、関東地区のロータリアンがネットを開けてご覧になり、この時期に何と不東者とお思いになるかも知れませんが、2640地区の会員は毎年減少の一途を辿っている現状を見逃すことができず、敢えて私の想いを綴って見ました。ロータリーのご寛容の精神でお許し頂ければ幸いです。



会員基盤強化に思う

第2640地区パストガバナー
亀岡 弘

会員増強と維持について

類い稀な106年の歴史を刻み、志を同じくするクラブが次々に生まれ、国境を超え、2011年2月末現在、200以上の国と地域にクラブ数33,982、会員総数1,213,468人に達しています。このように順調に成長し、拡大発展してきたロータリーですが、ここ10年以上に亘りクラブ数は増えていますが、会員数が頭打ちになっています。特にわが国の会員数は目を覆うばかりであり、そのうち2640地区は、2011年2月末では最高時の約60%(2,229人)に減少しています。

会員を維持できなかった理由として、健康や高齢、死亡、事業不振などやむを得なく退会した人もあれば、クラブに馴染めない、楽しくない、会員同士の確執、意識や魅力の低下など回避可能な理由で退会していった人もあったでしょう。特に入会3年未満の者に退会者が多いのは、クラブにおけるしっかりしたロータリー情報が施されていないか、先輩会員のフォロー不足、或いは例会に馴染めず、直ぐに去って行くようでは、ロータリーはザルのようなものです。ロータリーの良さを体得しない退会者は一人の減少に留まらず、二重・三重のマイナスになるのです。十二分なロータリー基本理念を体得し、ロータリーの価値を見出した人には退会者はいないと思います。

ロータリーが末永く成功を収め、健全であり続けるためには優れた会員の退会を防止することです。これは新会員の入会と同じく重要であります。経験に長け知識豊富なロータリアンを多く持つことで勧誘活動の効果も発揮できるのです。

どんな組織でも会員減少は死活問題です。会員が多くなれば互いに触れ合うことで組織は活力や魅力を増し、新たな人を呼び寄せます。会員を増やすことは、組織の体力を強化し、財政基盤を確立し、充実した活動を可能にします。そしてさらに能力を高めます。このことはクラブにも地区にも言えることではないでしょうか。

会員資格は、会員として活動する中から素晴らしい職業人・社会人となる要素を有している人で、入会時には決して完成された人でなくてもよいのです。自分の職業倫理観をしっかりと持ち、そして他の人のために奉仕できる人が望ましいのです。女性の定着率が高いので、女性を含む職業分類上未充填の人が好ましく、女性の在籍しているクラブは華やかで明るく生き生きし、また斬新なアイデアと不思議なエネルギーを有しています。

会員勧誘は不可欠です。一人一人のロータリアンが、良き指導者、献身的なロータリアンとなりうる新人をクラブに入会してもらうようにすることがロータリアン自らの責任であることを自覚しなければなりません。クラブ会長は、率先して実行することです。

例会がオアシスになるように新会員を温かく包み、居心地よく、疎外感を感じさせず、次週の例会が待ち遠しくなるよう、しっかり受け止める器「ロータリー」作りとその充実こそ必要且つ重要なのです。情報教育を徹底し、例会を瑞々しくロータリーへの関心・愛情・熱意を高め、志の高いロータリアンを育て、地域社会に貢献すれば、ザル容器を陶器・漆器にすることは可能でありましょう。

クラブ拡大について

ロータリーが人道的活動を継続し、自国や海外の地域社会での奉仕を拡大していくためには、会員基盤を拡大し続けなければなりません。より多くの会員を有するという事は、より多くの知識、才能、エネルギーを持つことを意味し、それによって何百、何千の人々の生活に影響を与える志高いプロジェクトを遂行することができるようになるのです。新会員の一人一人が、個人的あるいは職業的な資源や能力を持ち寄ることで、クラブが地域社会や世界のために行う奉仕を成功へと導き、ロータリーをさらに充実させることとなります。そのために新クラブの結成が必要なのです。ガバナーの責務の一つとして、新クラブの結成が負わされています。

新クラブを1つ拡大すれば現在では25人は必ず増えます。25クラブに1人づつ純増するのと同じです。もし3クラブ拡大されれば当地区のクラブ数以上の会員が増えることになるのです。20年前と異なり、そんなことは夢物語であるでしょうが、本年度は米田ガバナー輩出の堺フェニックスRCがスポンサークラブとして、「堺フラワーロータリークラブ」が山田義夫氏(堺RC)をガバナー特別代表として2010年8月21日に産声を挙げました。2010年10月14日にRIから加盟承認され、10月23日(土)に第1例会を開催しています。このクラブは堺市のエリアを中心に、土曜日の午前中に参加可能な会員を選び、現在では26名の会員となっています。土曜日の午前11時～12時という時間帯を例会時間にしたということは、今までのロータリークラブの例会時間ではかつてない時間帯であり、さらに堺フラワーRCがスポンサークラブ、ガバナー特別代表に松生満氏(和泉RC)として「泉州KUMATORIロータリークラブ」が、会員26名の仮クラブが3月25日より練習例会をスタートしました。例会日が金曜日の午後8時から9時ということもあり、堺フラワーRCと同様、当地区ではかつてない時間帯であります。このようなことを考慮すれば、このような時期に2クラブも拡大できるという例を示されたことに米田ガバナーに最大の敬意を払うものであり、50人以上の会員が地区に増えたという事実は素晴らしいものであります。また、2009～2010年度に和歌山サンライズRCが誕生し早朝出席できる会員により構成されています。このように拡大方法を考えれば今後まだまだ希望があるように思われます。

クラブが拡大すれば、会員基盤が強化し、世界平和・理解・親善を推進する活動が充実し、地元社会および世界中で人道的および教育的活動が拡大化されます。クラブに斬新的なアイデアや新鮮な視点がもたらされます。そして親睦の機会が増え、公共的イメージが高められます。ロータリー指導者も輩出できます。ロータリー財団、米山記念奨学会への財政的援助も提供できるのではと思うのであります。

ロータリークラブは楽しいクラブ 何処で会っても オーイと手を振り合おう 第2640地区 若い会員に夢を

IM一組ガバナー補佐
谷峯 正美



今期IM一組のガバナー補佐役を受けてクラブ年度残り期間が2ヶ月間になって、地区月信への投稿依頼を受け、何を眩くかと、己に尋ねると、初めての地区委員がガバナー補佐役を受け、今期は各組みとも補佐が1名で、私の一組は田辺～新宮市がテリトリーですので訪問にはかなり時間が掛かる場所もあります。当初年間各クラブ訪問予定は2～3回とと思っていましたが、新年度に入り進行をしていく中、次年度エレクト選任の件が浮上して、地区への出向が初めての、田舎者で高齢者とも言える、私には大きな課題と負担でした。

現時点に至って、次年度予定者側、現執行部側の両者には主張は大いにあるとは存じますが、ここに到った今日、各クラブの人事の選考を思い浮かべますと、各クラブに於いては毎年12月の第一例会日が総会日で次々年度の予定者の承認を受け、会員から大きな拍手を受け、会員皆で祝福を致します。

当事者の次々年度会長は覚悟をした笑みを浮かべ、これから1年6ヶ月後の抱負を語りスタートされます。

地区は私共に何かに付け、RIの「手続要覧」に沿ってクラブ運営をせよとの教えで、クラブ会長を仰せつかった方々は、RI憲章に沿って運営をして来ました。

今回感じたのは、第2640地区の運営はRI手続要覧に忠実であったか、会計の報告に於いても、各クラブは年度締めをして、会計士又は公認会計士のチェックを受け、会員に報告をしていますが、我が第2640地区はガバナー選出のクラブ会員が最終

チェックで地区会員に報告をしていると聞きました。

過ぎ去った事を言っても取り返す事は無理ですので、現在17名のパストガバナーが居られますので、現米田真理子ガバナーを座長で早急に、大半のクラブが取り組みをしていますように、次々年度会長選任の方式で安定した人事の選考を願う一人です。(現時点では次々年度には北中登一様が確定しています)

又、地区会計に致しましても、大半の各クラブが実施をしています、最終監査を会計士・公認会計士のチェックをして頂きたく願います。

今回の人事騒動で、2000余名の地区会員に精神的苦痛と会員間の人間関係があやうくなりました。昔からの諺に「雨降って地固まる」の如く、私共地区会員は素晴らしい集団ですので「何処で会っても・オイと手をふれ合える」明るい笑顔を取り戻さないと、苦痛ばかりを背負ってしまうと思ひ文に致しました。大先輩のパストガバナーの方々にも一面責任があったのではないかと思います。

私は年齢的にいずれクラブを去って行きますが、若い会員の為にも「ロータリークラブは楽しいクラブ・何処で会っても オーイと手を振り合おう」第2640地区への改革の必要を思ひます。

1,000年に一度と報道されています、3月11日起きました、東日本大震災による、大津波・原子力発電所の放射線汚染等の終息の為、命を掛けて現場で復興作業に専念されている方を思えば、私共地区の人事案件は関係者同志が理解を共有し合い、早急な解決を願っています、お叱りを受ける覚悟で投稿を致しました。

2010年11月7日に開催された地区大会での講演を頂いた、薬師寺 山田法胤 管主様が最初に舞台で国旗とロータリー旗に向かって、唱えた説教。

○ かたよらない心 こだわらない心
とらわれない心 ひろく ひろく
もっとひろく
これが般若心経 空のこころなり

願いまつらん この功德
よろずの人に みちわたり
我ら等しく 皆ともに
うやまいゆかん 法(のり)の道

○ 薬師寺 山田法胤 管主様が唱えた言葉をもう一度皆様で理解をし合い、若い会員の為、かたよらない心・こだわらない心・我ら等しく・皆ともに・ひろくひろくもっとひろく・法(のり)の道、皆様は御承知と存じますが、私の願いです。

補佐内命を受けて丸2年、 すっかり白髪になりました

2010～2011年度ガバナー補佐 IM第2組担当
塩路 良一



1. 地区委員仲間として敬愛し将来期待の人「米田真理子」さん(以下、親しみを込めて彼女と書きます、ごめんなさい)が、日本で2人目の女性ガバナーに推されたことを喜んでいて一昨年4月に、私はある会合のエレベーターホールで彼女に呼び止められ、「ガバナー補佐になってほしい」と告白されました。ロータリーはNO(断り)は許されないので肯定したままでしたが、あれから私の髪が白くなり、ロータリーライフの半分が費やされたと思えるほど長い、厳しい、2年間でした…。

2. クラブには、今まで地区から補佐人選を委ねられてきたので、(いわゆる一本釣りは)戸惑いを持って受け入れられました。IM組で今まで補佐2人だったのが1人になったことも、他クラブなどは意外だったようです。でもだんだんに彼女の、ルールを守り筋を通す姿勢が理解されて

てきて、好感を持って迎えられたと思います。

ガバナー補佐エレクトとして用意されたプログラムは、それは中味の濃い充実されたものでした。泊まり込みあり研修あり勉強会ありパーティーあり…、専用の携帯電話が支給されたときは驚きました?!。国際協議会みやげのRI会長エレクトサイン入りのネクタイやバッジなど頂戴し、一体感がみなぎって来たのを覚えています。

3. いよいよ昨年7月に年度が替わり、ガバナー補佐として正式に就任し、担当9クラブへ就任あいさつ、クラブ協議会、ガバナー訪問同行、そして卓話のご要請を受けたりクラブ合同の親睦会へ呼んでいただいたり、忙しい日程に明け暮れました。浮いた存在にならないように、自クラブ例会行事には努めて出席を心掛けるなどし、それはもう充実した毎日で、これぞロータリーへの恩返し、補佐を拜命して良かった、と感じたのはこの頃です。

ところが、地区にとんでもない問題が発覚したのは、このあとでした。

ご承知のように彼女は揺るぎない信念のもと、正義を訴えられました。しかし世の中は水が低きに流れるのか、筋もルールもない?勢力の抵抗に遭い、対立の構図に巻き込まれてしまったのです。

4. 補佐の仕事はクラブと地区との風通しを良くすること、と自ら心得て、時にはクラブの実情を地区へ報告し、クラブの願いとして早急な善処を訴えました。しかし解決の糸口は見え、担当クラブそして自クラブ会員にさえ理解されなくなったみたいでした。

しかし、彼女が受けている重圧に比べれば…との思いで、耐えて、凌いで、ここは彼女の支えに…の想いを、貫いてまいりました。

この想いは、8人全員のガバナー補佐が共通するものでした。とんでもない事態であったからこそ、此処に来て8人揺るぎない信頼を持続できたこと、これぞロータリー、尊く得がたい価値ある「友情の結晶」ではないでしょうか。

5. 4月になり事態は大きく動きました。まだどうなるのかわかりませんが、彼女が提唱する前向きな改革を、進めて行かなければならないのは確かです。

すばらしい皆さんが構成するロータリーだから、だからキット!! あのときの騒ぎは何だったのか? と笑える日がそう遠くない、と私は確信しています。

あと少しの任期となりましたが、お世話になりました皆さんにお礼を申し上げ、残りの任務を全うしたいと思います。ありがとうございました。



安松 伸比古
やすまつ のぶひこ

所属クラブ：橋本
職業分類：介護サービス
生年月日：1956年5月4日



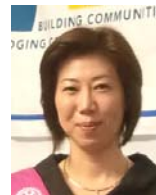
本田 正宏
ほんだ まさひろ

所属クラブ：岸和田北
職業分類：司法書士
生年月日：1962年7月26日



飯岡 典子
いいおか のりこ

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：介護用品販売
生年月日：1963年7月12日



稲葉 みか
いなば みか

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：老人福祉施設運営
生年月日：1965年4月7日



No
Image

番匠 博
ばんしょう ひろし

所属クラブ：堺フラワー
職業分類：不動産経営
生年月日：1950年6月30日



中禮 博昭
ちゅうれい ひろあき

所属クラブ：富田林
職業分類：医療器具修理販売
生年月日：1953年1月8日



鹿嶋 克子
かしま かつこ

所属クラブ：和歌山アゼリア
職業分類：被服販売
生年月日：1942年8月8日



中尾 八朗
なかお はちろう

所属クラブ：和歌山アゼリア
職業分類：証券業
生年月日：1947年4月27日



楠原 正一 様
(松原RC)

2011年3月1日 死去

在籍期間：21年5ヶ月

職業分類：仏具製造

ポールハリスフェロー：ポールハリスフェロー
米山功労者：第3回米山功労者

1949年2月28日生



宮井 芳昭 様
(和歌山南RC)

2011年3月5日 死去

在籍期間：41年6ヶ月

職業分類：請負業

ポールハリスフェロー：マルチプル
米山功労者：第3回米山功労者

1929年1月2日生

PHF・ベネファクター(3月分)



氏名	回数	クラブ名
白井 勇	F	御坊東
三軒 久義	3	河内長野東
辻 曙生	5	和歌山アゼリア
柴田 美和	1	和歌山アゼリア
豊澤 洋太郎	4	和歌山サンライズ
豊澤 洋太郎	5	和歌山サンライズ
豊澤 洋太郎	6	和歌山サンライズ
柳瀬 智明	F	和歌山サンライズ
豊澤 たつみ	1	和歌山サンライズ

米山功労者(3月分)



氏名	回数	クラブ名
小門 薫子	3	和歌山アゼリア
内藤 恭子	10	和歌山アゼリア
野村 伸	1	和歌山アゼリア
辻 曙生	4	和歌山アゼリア
岡本 昭三	22	和歌山南

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。今月号では、横組みP16に掲載があります。是非ご一読して頂きたく紹介をさせていただきます

ロータリーの友 編集委員会 地区代表委員 京谷 知明

地区関連の記事

心は共に1 東日本大震災

地区を挙げて被災地を支援 —— 横組みP18 ガバナー米田 真理子

① 私がロータリーに入ったころ(1) —— 横組みP11

バッジを胸にした緊張と感激の日 (和歌山RC 雑賀 正雄)

② 俳壇 —— 縦組みP13

豆撒くや 鉦に当たれば 鉦の音 (堺フェニックスRC 米田 真理子)

③ 柳壇 —— 縦組み P13

花粉症ぐらいで悩むことはない (堺清陵RC 物種 唯修)

④ バナー自慢

串本RC —— 縦組みP17

⑤ ロータリーアットワーク

実物投影機を贈呈 橋本RC —— 縦組みP23

大活字本500冊寄贈 和歌山東南RC —— 縦組みP24

横組み記事

① RI会長メッセージ Show and tell RI会長 レイ・クリンギンスミス P1

私の妻ジュディーは長年幼稚園の先生をしていて、「Show and tell(見せてお話)」のときのことについて、よく話をしてくれました。「Show and tell」の時間には、子どもたちは自分の好きなペットやおもちゃを持ってきて、それについて話します。ニューオーリンズ国際大会は、私にも個人的な「Show and tell」の機会を与えてくれます。コンベンションセンター近くにかかる巨大な道路橋の橋脚、それは、私が50年前、ロータリーの奨学生として、ケープタウンに向かう際、通り抜けた橋そのものです。「これが生涯続く私のロータリー旅の始まりです」と、伝えるのをクリンギンスミス会長は、幸せに思っています。

② 未来へつなぐ若いロータリアン P6-9

少子高齢化社会の進む日本。ロータリークラブでも会員の高齢化を耳にする機会が増えています。会員増強、特に若い世代の獲得が言われる今、20代と30代前半のロータリアンたちが、ロータリークラブに入って感じたこと、体験したことを語ります。

③ 心は共に1 東日本大震災 その時… ロータリーはいち早く動いた P16~19

2011年3月11日、東日本で起こった大震災以降、多くのロータリアンがその状況に心を痛み、手を差し伸べようと奔走しました。その様子を「心は共に」のテーマで、毎号、掲載することになりました。

初回の今回は、震災直後、いち早く動いたロータリアンと財団学友の報告です。

④ RI指定記事 ロータリー入門 GLOBAL OUTLOOK P37-44

特集:ロータリアンのための新世代入門 THE ROTARIAN 5月号

新世代は未来に満ちた人たちです。ロータリーの未来も、彼らに託されます。会員増強のためにも、彼らの未来力をロータリーに取り込むには?

縦組み記事

① 米山記念奨学生と私の夢 P2-6

中国米山学友会華北分会会長／世澤律師事務所パートナー 姫 軍(じ じゅん)

私がロータリアンの皆さまから、そして米山記念奨学会からいただいたものは、奨学金や友情だけではなく、人生の価値観と生き方です。私の夢は「ロータリー精神の理想的な具現者になる」ことです。

② この人、この仕事 サラリーマンから転じて教育界へ P7-9

本郷学園理事長 東京北ロータリークラブ 文・池辺史生 写真・佐藤 敬

8月号からスタートした新コーナーです。クラブを紹介してきた「手に手」に替わり、職業を通じて会員個人を紹介します。今回は東京北ロータリークラブの松平頼武会員です。

③ ロータリー・アット・ワーク P22-26

各ロータリアン、各クラブの個性あふれる意見や活動を紹介しています。

ハイライトよねやま 133

このたびの大震災で被害を受けられました皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

1 寄付金速報 — 予算達成に向けてご協力をお願いします —

3月末までの寄付金は累計で11億284万円となりました。前年同期と比べて2.1%減、約2,400万円の減少です。2010-11年度の予算額13億円に対し、あと1億9,700万円が必要です。

東日本大震災発生後、当会への寄付は非常に厳しい状況です。こうしたなか、和歌山南RCと名古屋RCの会員から「米山奨学事業のために」と、それぞれ100万円の大口寄付がありました。また、米山学友の陳思乾さん(台湾/1973-75/大阪淀川RC)、姫軍さん(中国/1995-97/東京臨海RC)からもそれぞれ50万円の寄付をいただきました。未曾有の大災害に、世界中の米山学友から祈りのメッセージや義援金が寄せられています。これこそ、50年間にわたる米山記念奨学事業のたまものにはほかなりません。どうぞ今後とも継続的なご支援をお願いいたします。

2 震災から1カ月……東日本大震災関連の続報

●**奨学生の安否** 第2520地区、第2530地区、第2820地区について、現役奨学生(3月終了者含む)および合格者、計116名の安否確認をすすめておりましたが、全員の無事が確認されました。

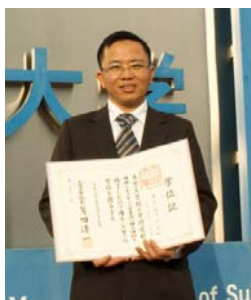
●国内外から支援の輪

4月11日現在までに、台湾学友会から2,576,000円、韓国学友会から1,630,000円、中国学友会から1,358,500円、第2670地区学友会から37万円を受領しました。また、匿名奨学生から「日本で生活するわれわれ外国人も今回の震災に日本人と同じく心を痛み、同じく力を出したい」と、アルバイトで貯めたお金を含め10万円を寄付してくれたほか、台湾学友会理事長の許國文さん(1975-77/徳島RC)が、自身の所属するロータリークラブを通じてマスクを6,000枚送ってくれました。これらの義援金と物資は、近日中に被災地区へ送ります。

台湾セブン-イレブンを展開する統一超商社長の徐重仁さん(1976-77/平塚RC)は、「第2の故郷である日本が大きな困難に臨み、いてもたってもいられぬ日々が続いています」とコメントを寄せ、セブン-イレブンの店頭募金などで2億円以上の義援金が集まっていると報告してくれました。

中国で日本語書店を経営する宋東さん(2005-06/鹿児島西南RC)は、これまで3回にわたって店頭募金を日本領事館へ寄付したほか、大連で開かれたチャリティーイベントに出展し、書籍の売り上げを全額寄付したということです。

3 現地採用の第1号奨学生が博士号を取得して帰国



2006年から3年間、ベトナムを対象に試行した現地採用米山奨学金制度。日本への留学を希望するベトナム在住の若者に門戸を開いたこの制度の第1号奨学生として、2007年7月に来日したタイ・ヴァン・ナムさん(2007-11/千里RC)は、大阪大学大学院博士課程で「ベトナムのエコラベル(環境基準)」をテーマに研究に励み、この3月に晴れて博士号を取得。学位授与式を終えて、27日に帰国の途につきました。

今後は、ホーチミン市工科大学の教員として迎えられるナムさん。「米山奨学生の名誉を汚さないように最善を尽くします」と、これからの奮闘を誓っています。

4 奨学生のスピーチコンテスト — 第 2660 地区 —

第 2660 地区（大阪府北部）主催の米山記念奨学生スピーチコンテストが 2 月 19 日（土）大阪国際交流センターで開かれました。当日は、同地区米山奨学生 12 名が発表に立ち、松本新太郎ガバナー、近藤雅臣 R I 理事（米山奨学会常務理事）とロータリアン 7 名が審査。奨学生の家族や、世話クラブ会員・事務局の皆さんも応援に駆けつけ、総勢 100 名規模の盛況でした。

最優秀賞に輝いたのは、大阪大学博士課程 3 年の劉璐さん（大阪御堂筋 R C）による「心開いて、勇気を出して、真の異文化理解へ」。冷え込む日中関係について、「こんな時こそ、マスメディアや他人の意見に振り回されることなく、自分の考えで中国人は日本人と、日本人は中国人と接し、分かり合おうとする努力をしてほしい」と、率直に語りました。そのほか 4 人が入賞を果たし、参加者全員に記念品が贈られました。

それぞれのスピーチの前には、世話クラブ会員による応援パフォーマンスが行われ、コンテストを大いに盛り上げました。

今回のスピーチコンテストは、同地区米山奨学委員長をつとめる磯田郁子氏が「米山奨学生が日本の生活の中で感じたことを地区のロータリアンに伝える機会になれば」と、長年温めていた企画だそうです。参加したロータリアンからは、「米山奨学生のレベルの高さを感じた」、「もっと多くの会員に聞いてほしい」、「夢をもらった」といった感想が寄せられ、多くのロータリアンに奨学生の魅力を伝える方法として、「スピーチコンテスト」が今後大きな役割を果たしてくれそうです。



最優秀賞の劉さん（右から 2 番目）と入賞者の皆さん

5 NHKハングル講座に米山学友がレギュラー出演中！



2009 年に日本の音楽界にデビューし、クラシカルポップス歌手として日本で活躍する米山学友、Jisong さん（2007-08 / 昭和音楽大学大学院 / 大和 R C）が、NHK 教育テレビ「テレビでハングル講座」（毎週火曜 23:00 ~ 23:25、再放送：土曜 6:00 ~ 6:25）にレギュラー出演しています。Jisong さんはネイティブゲストとして、生徒役のタレント・大沢あかねさんのサポート役を担当します。

「正確で美しい発音を心がけたい。ロータリアンや家族の皆さんに見ていただけたらうれしいです。一人でも多くの方にハングルを知ってもらい、楽しく勉強できるように頑張りたい」と、意気込みを語っています。ぜひご覧ください！

『ロータリーの友』5月号に姫軍さんのスピーチが掲載されます！

昨年 11 月、第 2590 地区の地区大会で姫軍さん（中国学友会華北分会会長）が行った講演が『ロータリーの友』5月号の巻頭に掲載されます。すばらしい内容ですのでぜひご覧ください

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信を中心に新着の資料から

- ◎「ロータリーから、あなたへ。〈2000年国際協議会講演より〉」 リチャード・キング 2011 2p (D.2500月信)
- ◎「魅力的なロータリークラブ」 北 清治 [2010]4p (D.2530地区協議会記録)
- ◎「ロータリーの源流」 田中 毅 2011 21p (D.2640月信)
- ◎「ベンジャミン・フランク・コリンズのスピーチ原稿について」 成川守彦 2011 4p (D.2640月信)
- ◎「ロータリーの基本精神－寛容と奉仕の心」 上野 操 2011 1p (D.2580月信)
- ◎「出会いの不思議と面白さ」 渡辺好政 2011 2p (D.2500月信)
- ◎「『ノーブレス・オブリージュ(高貴なる者の義務)』について」 織田吉郎 2011 1p (D.2790月信)
- ◎「青少年はロータリーの継承者」 若林洋一 [2011] 9p (D.2710地区大会特集号)
- ◎「CLP導入しました」 天神正人 2011 2p (D.2500月信)

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

地震・津波災害、日本のロータリアンからの報告

国際ロータリー・ニュース:2011年4月8日



写真の赤線は、津波が押し寄せた高さを表しています(岩手県釜石市)。この建物内でクリニックを開く植田俊郎さん(大槌ロータリー・クラブ会員)は、4階へ駆け上がり、やっとのことで難を逃れたました。写真提供:瀬下龍男

「地面はいつまでも大きく揺れ続け、これで私は死んでしまうのではないかと思いました」と黒田正宏RI理事は、3月11日の大地震を振り返ります。医院長として青森県八戸市に内科病院を開いている黒田理事は、マグニチュード9.0の地震発生時、2階で診察を行っていました。高齢の患者さんの身体を支えてあげながらゆっくり階段を下り、階下についたときに地震が治まったそうです。すべての患者に帰宅するよう伝えたところ、一人の女性患者は、怖さのあまり帰宅を拒み、その後数時間、病院内に留まったといいます。「何と言ってあげ

たらよいのか分かりませんでした」と黒田理事は話します。

観測史上最大を記録した今回の地震は、陸地に数キロも浸入するほどの津波を引き起こし、地域の壊滅を含む甚大な被害をもたらしました。黒田理事は、津波が破局的な被害をもたらし、自宅や病院の数キロ近くまで押し寄せたことをラジオで知りました。寒くなる夜に備えて暖房を確保し、ろうそくや電池を準備しました。夜になると、暗くて歩くことすら困難だったそうです。さらに、余震も頻繁に起きていました。誰もが心に恐れを抱いていました。

仲間のロータリアンと連絡を取ることでもできなかった、と黒田理事は話します。震災後3日間は、家庭電話に携帯電話、Eメールすら使用できず、地域は完全な孤立状態にありました。最も大きな被害を受けた第2520地区(岩手、宮城)についての情報も一切得られず、それらの地域に住むロータリアンとの連絡もまなりません。

第2520地区の楢山ガバナーは、震災直後、大きな被害を受けた地域に駆けつけました。海岸沿いの被害状況はすさまじく、テレビで見る内容よりはるかに悲惨な光景が広がっていたそうです。「現在も、緊急支援と行方不明者の捜索が続けられており、津波被害を受けた地域では、食糧、飲み水、ガソリン、医療品などの物資の不足が深刻な問題になっています」

今後増えると予測される被害者数に不安をつのらせつつも、ロータリアンからの応援に励まされていると、楢山ガバナーは話します。「世界中のロータリアンから数々の温かい励ましをもらった」と述べる同ガバナーは、それら支援の手に後押しされながら復興に取り組んでいこうと意志を強めました。

第2550地区(栃木)では、津波被害は免れたものの、地震による大きな被害を受けたと瀬下龍夫ガバナーは話します。地震の最中、机の下にかくれて地震が治まるのを待っていた瀬下ガバナーは、建物の支柱に亀裂が走ったとき、崩壊を予期しました。もはやこれまで、との思いが瀬下ガバナーの脳裏をよぎりましたが、幸い、建物は持ち堪えました。

瀬下ガバナーは4月2日、大槌ロータリー・クラブ(岩手)会員の植田俊郎さんに救援物資を届けるため釜石を訪れました。上田さんは、津波が建物の3階まで押し寄せ中、やっとのことで階上へと逃れたそうです。

ロータリー・クラブは、被災地を支援するために、できる限りを尽くしていると、黒田理事は話します。「ガソリンが不足する状況にもかかわらず、多くのロータリアンが被災地に救援物資を届けてくれます。一丸となって活動するロータリアンの姿に、私は心から感激しています」

(訳者注:引用はすべて英語から翻訳されたものです)

東日本大震災災害支援活動報告

支援物資搬送第三班

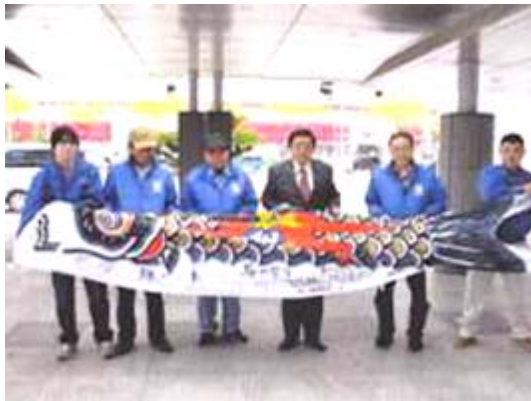
- 日 程** 2011年4月5日(火)から4月6日(水)
- 目的地** 2520地区 岩手県奥州市水沢
- 搬送物資** 薬 マスク 消毒用アルコール 歯ブラシ サランラップ 生理用品
石鹸 軍手 紙おむつ 紙パンツ ティッシュ 紙コップ 焼菓子
チョコレート カップ麺 靴下 ミネラルウォーター 卓上塩 毛布
タオル バスタオル 靴 衣服 懐中電灯 他 (4tトラック積載)
- 参加者** 坂東 剛(高石RC) 村上宗隆(御坊RC)
三村文男(堺フェニックスRC) 田辺弘樹(堺フェニックスRC)



東日本大震災災害支援活動報告

支援物資搬送第四班

- 日 程** 2011年4月11日(月)から4月13日(水)
- 目的地** 2520地区 岩手県陸前高田市
- 搬送物資** 鯉のぼり(ポール付) みかん 漬物 缶詰 カップ麺
ティッシュペーパー トイレtpペーパー 毛布 包丁
キャットフード ドックフード 他 (トラック積載)
- 参加者** 猿田慎男(堺北西南西RC) 森崎勝(堺北西南西RC)
田原春剛一(堺北西南西RC)
堀木智和(一般) 加藤憲一(一般)



食料品などの物資救援
国際ロータリー第2640地区

国際ロータリー第2 支援物資の発送は歴
640地区(泉州・南 災発生後、4回目。今
河内地域と和歌山全 回は、同市の避難所の
域、米田眞理子ガバナ 被災者から要望があっ
し)は11日、東日本大 したミカンなどの果物、
震災で被災した岩手県 マグロやサバ、サンマ
陸前高田市の人たちを の缶詰、漬物をはじめ
支援するため、食料品 とする食料品や、日用
やこいのぼりなどの救 品などで計約2ト。こ
援物資を送った。 のほか、子どもたちに
楽しんでもらいたい
こいのぼり20セットも
加えた。この日、同地
区の猿田慎男ガバナ
補佐ら5人がトラック
に物資を積んで堺市を
出発。12日に現地入り
する予定。
【土岡和弘】

MAINICHI
毎日新聞
4月12日(火)
読者増刊

泉州KUMATORIロータリークラブ

創立日 2011.4.18
チャーターメンバー 26名
スポンサークラブ 堺フラワーロータリークラブ

事務所 〒598-0001 泉佐野市上瓦屋350-2 なかみどりビル2F
TEL 072-458-2188
FAX 072-458-1581
Eメール info@senshu-kumatori.com
ホームページ http://www.senshu-kumatori.com

例会場 ベストウェスタンホテル関西エアポート 泉佐野市日根野4066
TEL 072-460-1900
例会日 金曜日 20:00~21:00 (ビジターフィ ¥1,000)

会長 田中 泰吉
幹事 八田 眞一
ガバナー特別代表 松生 満(和泉ロータリークラブ)



初芝橋本インターアクトクラブ認証状伝達式

日時 4月24日(日)

場所 初芝橋本高等学校

認証日 2011.4.1

顧問ロータリアン 河内長野ロータリークラブ 辻 秀和

提唱クラブ 橋本ロータリークラブ
 会長 中西 栄市
 幹事 坂口 卓
 インターアクト委員長 向井 弘治

初芝橋本高等学校 校長 上里 昌輝
 インターアクトクラブ顧問 太田 光治
 インターアクトクラブ会長 木村 篤



4月3日 GSEチーム壮行会



4月9日 会長エレクト研修会



4月23日 米山記念奨学生オリエンテーション



2010-2011年度 5月行事予定表

5月			
1日	(日)	3720地区 地区大会出席	
2日	(月)		
3日	(火)		
4日	(水)		
5日	(木)		
6日	(金)		
7日	(土)		
8日	(日)	地区協議会(延期)	りんくう国際物流センター
9日	(月)		
10日	(火)		
11日	(水)		
12日	(木)		
13日	(金)		
14日	(土)	G S E 帰国 青少年交換委員会(5月22日に変更) 2010～11年度長期受け入れ学生第5回オリエンテーション 2011～12年度長期派遣学生への第3回オリエンテーション(保護者同伴)	関西国際空港 りんくう国際物流センター
15日	(日)		
16日	(月)		
17日	(火)		
18日	(水)		
19日	(木)		
20日	(金)		
21日	(土)	国際大会 2640地区ジャパンナイト(中止)	米国ニューオーリンズ
22日	(日)	日本人朝食会 青少年交換委員会 2010～11年度長期受け入れ学生第5回オリエンテーション 2011～12年度長期派遣学生への第3回オリエンテーション(保護者同伴)	りんくう国際物流センター
23日	(月)	↓	↓
24日	(火)		
25日	(水)	↓	↓
26日	(木)		
27日	(金)		
28日	(土)	岸和田東RC創立35周年記念例会(中止) ロータリー財団委員会 奨学生試験	岸和田グランドホール テクスピア大阪
29日	(日)	↓ ローターアクト新旧役員エレクト研修会	↓
30日	(月)		
31日	(火)		

2011年3月 出席報告

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月 出席率	平均 出席率
	10.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計					10.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計			
有田	37	37	0	2	0	2	5	97.74	94.21	大阪狭山	5	6	0	1	0	0	5	96.67	95.31
有田南	31	33	0	2	0	0	4	92.82	95.05	りんくう泉佐野	26	23	0	1	2	4	4	70.00	75.23
有田2000	15	14	0	0	0	1	4	82.14	85.43	堺	73	69	0	1	2	5	5	83.86	87.97
藤井寺しゅら	14	11	0	1	0	3	4	80.00	83.00	堺東	35	33	0	0	0	2	4	91.88	94.83
御坊	52	50	0	0	2	2	4	83.06	86.24	堺北西南西	19	20	0	1	0	0	5	78.94	82.06
御坊東	15	15	0	0	0	0	5	85.33	89.40	堺泉ヶ丘	20	22	0	2	0	0	5	98.19	93.57
御坊南	23	25	0	3	0	1	5	83.48	87.38	堺北	30	33	0	5	0	2	3	77.34	83.79
羽曳野	14	14	0	0	0	0	5	89.46	93.14	堺南	27	25	0	0	0	2	3	85.96	82.07
羽衣	17	15	0	0	0	2	4	83.30	88.51	堺中	17	20	0	3	0	0	4	83.33	78.32
橋本	53	52	1	2	0	3	5	90.08	91.37	堺西	18	17	0	0	0	1	5	88.02	92.02
橋本紀ノ川	17	14	0	0	0	3	5	92.85	91.68	堺おおいずみ	33	32	0	0	0	1	5	81.25	82.74
岩出	27	27	0	0	0	0	4	90.75	92.79	堺フェニックス	32	33	0	4	0	3	5	92.40	96.30
和泉	35	33	0	0	0	2	5	89.09	82.64	堺清陵	18	19	0	3	0	2	5	88.89	88.21
和泉南	26	26	0	0	0	0	3	60.25	58.40	堺東南	11	11	0	0	0	0	4	100.00	98.14
泉大津	49	51	0	4	0	2	4	86.31	85.11	堺フラワー	-	21	3	26	5	5	4	96.85	95.60
泉佐野	35	35	0	1	0	0	4	87.63	91.31	泉南	17	16	0	0	1	1	4	81.25	81.25
海南	41	41	0	1	0	1	4	73.65	74.05	新宮	60	62	0	2	0	0	3	81.72	81.37
海南東	68	65	0	0	0	3	3	80.00	80.59	白浜	14	14	0	0	0	0	4	100.00	97.76
海南西	20	20	0	1	0	1	4	85.00	85.25	太子	14	13	0	0	0	1	3	70.50	69.53
貝塚	19	18	0	0	0	1	5	96.47	94.71	高石	25	29	0	4	0	0	4	76.92	74.20
貝塚コスモス	20	19	0	0	0	1	5	89.86	90.32	高師浜	18	17	0	0	0	1	5	87.06	83.58
関西国際空港	19	24	0	6	0	1	4	70.83	74.39	田辺	89	87	0	0	0	2	5	85.26	86.82
河内長野	34	36	0	3	0	1	4	83.90	83.50	田辺はまゆう	33	35	0	2	0	0	5	84.00	89.30
河内長野東	28	31	0	3	0	0	5	91.17	88.98	田辺東	51	52	0	1	0	0	5	81.57	85.24
岸和田	39	38	0	1	0	2	4	92.87	93.49	富田林	34	39	1	5	0	0	5	79.25	83.84
岸和田東	52	50	0	2	1	4	4	91.34	92.38	富田林南	18	18	0	0	0	0	4	83.09	81.39
岸和田北	17	16	1	1	1	2	4	89.71	98.62	和歌山	65	65	0	4	2	4	4	78.98	85.72
岸和田南	21	18	0	1	0	4	5	83.33	86.26	和歌山アゼリア	44	44	2	2	1	2	3	75.84	77.25
粉河	22	21	0	0	0	1	5	100.00	100.00	和歌山東	49	49	0	1	1	1	4	90.73	92.50
高野山	23	23	0	0	0	0	3	93.00	95.41	和歌山城南	37	38	0	3	1	2	4	81.46	87.53
串本	13	13	0	1	0	1	5	64.62	66.40	和歌山北	50	51	0	2	0	1	3	87.23	83.27
松原	32	31	0	1	1	2	4	83.93	86.23	和歌山南	89	94	0	7	1	2	4	81.90	85.21
松原中	19	21	0	2	0	0	4	80.86	83.75	和歌山中	28	30	0	2	0	0	3	86.00	88.91
美原	23	14	0	2	0	11	4	90.30	92.50	和歌山西	20	22	0	4	0	2	5	90.48	91.89
那智勝浦	19	20	0	1	0	0	5	68.42	68.58	和歌山東南	46	49	0	6	0	3	5	87.43	87.20
大阪金剛	28	28	0	2	0	2	5	90.20	86.07	和歌山サンライズ	25	8	0	1	1	18	5	100.00	98.52

クラブ	7月1日クラブ会員数		3月末クラブ会員数		3月平均 出席率	入会		退会	
	男性	女性	男性	女性		3月	累計	3月	累計
72	2066	154	2054	161	85.53	8	136	22	139
	2220		2215						

※2010年6月末 会員数2,218名
 ※堺フラワーRC 10月14日RI加盟認証
 ※阪南RC 11月2日 RI脱退



2010-2011年度ガバナー事務所

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号
ガバナー事務所 (7月1日より)

TEL : 072-224-2640

FAX : 072-224-2650

E-mail : info@rid2640yoneda-g.org

HPアドレス : <http://www.rid2640g.org> (継続)